

平成28年度兵庫県高齢者の集い 兵庫県知事と県老連との意見交換会

「兵庫県高齢者の集い」が9月21（水）に兵庫県公館において兵庫県・兵庫県老人クラブ連合会主催により、約600人の参加を得て盛大に開催されました。

第1部 式典

最初に90歳以上の方で、現在も健康で、社会的に活躍され、その功績が特にすぐれている28名の方に対して高齢者特別賞の賛辞が贈られ、続いて長年老人クラブ活動に貢献した個人・団体に対して兵庫県知事・兵庫県老連会長の表彰・感謝状の贈呈が行われました。また、全国老人クラブ連合会の活動賞並びに100万人会員増強運動特別賞の伝達を行いました。

続いて藤本県議会副議長から祝辞をいただき、最後に亀井県老連副会長・女性委員長が大会宣言（案）を朗読し、会場からの大きな拍手で採択され、式典を終了しました。

第2部 サークル活動発表

加西市の「加西市青葦会」による扇舞、芦屋市の「芦老連メンズコーラス」によるコーラスが披露され、会場が大いに盛り上がりました。



井戸知事挨拶 中村会長挨拶 藤本副議長祝辞



扇舞(加西市青葦会)



コーラス(芦老連メンズコーラス)



表彰式

←兵庫県知事と県老連との意見交換会



大会宣言(亀井副会長)

本年度は、「高齢者の集い」開催前に、「兵庫県知事と県老連の意見交換会」を開催し、9ブロック老連代表と県老連女性・若手委員長が活動を発表し、知事から助言が送られました。

《活動報告・提案等》

・クラブの解散防止による会員増強(阪神南・東播磨)・高齢者の活躍の場の拡大について(阪神北)・認知症見守り活動について(北播磨)・災害対策について(中播磨)・生き生き100歳体操の取組(西播磨)・会員の助け合い活動について(但馬)・県立病院建設決定について(丹波)・のじぎくクラブ兵庫農園活動について(淡路)・女性の活躍の場を(女性委員会)・新たな発想による組織運営について(若手委員会) そのほか、人口の減少や役員の高齢化による会員の減少、次代の担い手育成、補助金制度の見直し等について意見が述べられました。